

平成 19 年 10 月 22 日

各 位

会社名 ニスカ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田中 守
 (JASDAQ・コード6415)
 問合せ先 管理部長 小宮山 章
 (TEL. 0556-(22)-6600)

平成 19 年 12 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 12 月期の業績予想について、平成 19 年 7 月 23 日付「平成 19 年 12 月期 中間決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 12 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通 期 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	46,000	2,500	2,600	1,600
今回修正 (B)	42,500	1,800	2,000	1,100
増減額 (B - A)	△3,500	△700	△600	△500
増 減 率	△7.6%	△28.0%	△23.1%	△31.3%
前期実績(平成 18 年 12 月期)	44,743	1,870	2,139	1,225

(2) 修正理由

主に個別の修正理由によります。

2. 平成 19 年 12 月期 個別業績予想の修正等

(1) 通 期 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	39,000	1,800	2,000	1,200
今回修正 (B)	36,500	1,400	1,600	850
増減額 (B - A)	△2,500	△400	△400	△350
増 減 率	△6.4%	△22.2%	△20.0%	△29.2%
前期実績(平成 18 年 12 月期)	41,433	1,340	1,719	1,158

(2) 修正理由

次の理由により業績予想を修正いたします。

①主力事業であるペーパーハンドリング事業において

ア. 顧客の内製化の影響に伴う売上高の減少が予想以上に見込まれること。

イ. 機種構成の変動により、利益率が低下すること。

②スキャナ事業において、顧客の在庫調整により売上高が減少すること。

③光学計測機器事業において、売上高の低迷が続き通期での黒字回復が難しいこと。

(注) 本業績予想につきましては、現時点にて入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上